

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年3月4日(2010.3.4)

【公開番号】特開2009-260873(P2009-260873A)

【公開日】平成21年11月5日(2009.11.5)

【年通号数】公開・登録公報2009-044

【出願番号】特願2008-110003(P2008-110003)

【国際特許分類】

H 0 4 L 12/46 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/46 1 0 0 R

【手続補正書】

【提出日】平成22年1月20日(2010.1.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ネットワークアドレスを記憶する第1テーブルと、
ネットワークアドレスと出力ポートとの組を記憶する第2テーブルと、
入力されたパケットに含まれる宛先IPアドレスのネットワークアドレスに一致する、
前記第1テーブルのネットワークアドレスを決定する第1決定部と、
前記第2テーブルを使って、前記決定されたネットワークアドレスに対応する出力ポートを決定する第2決定部と
を有するパケット転送装置。

【請求項2】

前記第1テーブルのネットワークアドレスは優先度順に並び、
前記第1決定部は、最も優先度の高いネットワークアドレスから前記宛先IPアドレスのネットワークアドレスに一致するネットワークアドレスを検索することにより、前記第1テーブルのネットワークアドレスを決定することを特徴とする、請求項1記載のパケット転送装置。

【請求項3】

前記優先度は、IPアドレスのサブネットマスクで規定される、請求項2記載のパケット転送装置。

【請求項4】

ネットワークアドレスを第1テーブルに記憶し、
ネットワークアドレスと出力ポートとの組を第2テーブルに記憶し、
入力されたパケットに含まれる宛先IPアドレスのネットワークアドレスに一致する前記第1テーブルのネットワークアドレスを決定し、
前記第2テーブルを使って、前記決定されたネットワークアドレスに対応する出力ポートを決定するパケット転送方法。

【請求項5】

前記第1テーブルのネットワークアドレスは優先度順に並び、
前記ネットワークアドレスの決定は、最も優先度の高いネットワークアドレスから前記宛先IPアドレスのネットワークアドレスに一致するネットワークアドレスを検索することにより、前記第1テーブルのネットワークアドレスを決定することを特徴とする、請求

項 4 記 載 の パ ケ ッ ト 転 送 方 法 。